

【生徒・保護者向け資料】

学校における新型コロナウイルス対策の取組 ～ 学校の新しい生活様式 ～

能美市立寺井中学校

生徒・保護者のみなさんへ

今回の新型コロナウイルスの影響により、これまであたりまえだった学校生活が送れない日々が続き、3月からの臨時休業そして分散登校を余儀なくされる状況が続いていましたが、ようやく今日から学校が再開されました。しかし、現状ではまだ元通りの学校生活に戻すことには大きなリスクがある状況です。

学校生活を再開するにあたり、感染及びその拡大のリスクを可能な限り低減しつつ、これから始まる学校生活が生徒のみなさんにとって充実したものとなるよう、学校生活のそれぞれの場面で新型コロナ対策に関わる取組が必要となります。今までの学校生活との違いをしっかりと理解し、『～学校の新しい生活様式～』を意識して、みんなで力を合わせて、新型コロナウイルスへの対策に取り組んでいきましょう。

保護者のみなさんも、ご心配な面もあるかと思いますがご理解とご協力をお願いいたします。また、ご家庭におかれましても「新しい生活様式」の実践を、どうぞよろしくお願いいたします。

生徒のみなさんへ

～学校の新しい生活様式～について、取組内容をまとめました。みんなで確認しましょう。

(1) 自宅での登校準備について



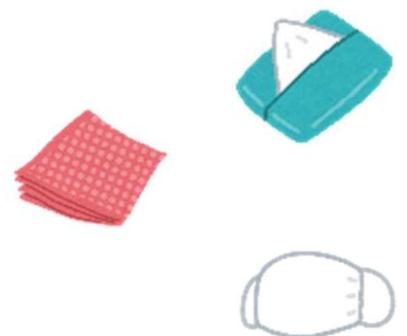
① 登校前の健康観察

朝の検温・風邪症状等がないかを確認し、健康観察表に記入しましょう。毎朝、玄関で確認をします。検温や健康観察表への記入を忘れて登校した場合は、別室にて検温しなければなりません。その場で、発熱や風邪症状がみられる場合は、保護者の方に連絡して、自宅で休養してもらいます。発熱等の風邪症状がある場合は、無理をせず欠席し、しっかり体を休めてください。その場合は、保護者の方に学校へ連絡を入れてもらいましょう。

② 登校時の持ち物

[感染症対策用持ち物として…]

- ・清潔なハンカチまたはタオル・ティッシュ
- ・マスク
- ・マスクを外した際に保管するための清潔なビニール袋や布等
- ・水筒（冷水機は直接飲んでの使用はできません!）



※各自持参している個人の持ち物については、友人との貸し借りは絶対にしない!

※マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外し、なるべくマスクの表面には触れず、内側を折りたたんで袋に入れたり、布等ではさんだりしておく。

(2) 感染経路を絶つために

① 手洗いの徹底

登校後・トイレ後・給食前後・清掃後・用具共有後・帰宅後など、こまめに手を洗うことが重要です！手洗いは30秒程度かけて丁寧に洗います。また、手を拭くタオルやハンカチ等は個人持ちとして共有はしません。

② 咳エチケット

咳・くしゃみをする際は、マスクやティッシュ・ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえましょう。

③ 消毒

教室やトイレなど、みなさんが利用する場所のうち、特に多くの生徒が手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）は、下校後、先生たちで消毒しています。



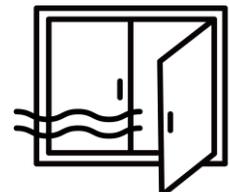
(3) 密閉空間をつくらないために

① 換気の徹底

換気は気候上可能な限り常時、困難な場合はこまめに（30分に1回以上、数分間程度、窓を全開する）2方向の窓を開けて行います。

[教室の場合]

- ・授業中は、廊下側と外側の窓は常に開け、空気の流れをつくっておく。
- ・休み時間ごとに、廊下の窓を全開にして換気する。
但し、雨天の場合は、雨が入り危険なので、状況を見て判断する。



※みんなで協力して窓の開閉を行い、しっかり換気できるように声をかけ合いましょう。

(4) 給食時間における約束について

① 教室の換気をします。

② 給食当番の健康観察を毎日行います。体調不良の時は、必ず当番を交代します。

③ 手洗い場の密を避けるため、順番に手洗い場に移動します。

まず初めに、給食当番・配膳係→次に、窓側の列から順番に移動します。

④ 給食当番はアルコール消毒を済ませエプロンを着用し、盛り付けを行います。

ご飯と箸をわける人は、手袋を着用します。

⑤ 手洗いを済ませた列から順番に給食を取りに行きます。一度触れた食器を戻すことは控えましょう。

⑥ おかずは最初に盛り切り、配られたものを「減らす」ことはしないで、食べきれなかったものは、最後に残菜バケツに入れてください。（数のものが余ったら、先生の指導のもと静かにわけましょう）

⑦ 「いただきます」でマスクを外します。外した後は、袋に入れたり、布ではさんだりしておきましょう。）

⑧ 机は正面を向いたままで食べます。また、飛沫防止のため、食べながらの会話は控えましょう。

⑨ 食事後はマスクを着用し、食器の片づけは各自が行います。混雑しないように気をつけましょう。

⑩ 食器の片づけ後は、静かに座って終了のチャイムを待ちましょう。食事が終わっていない人も、チャイムで片づけを行ってください。給食時間は45分間に延長されているので、できるだけ時間内に食べ終わるようにしましょう。

⑪ 配膳係は配膳車や配膳台を片づけた後、手洗いを行いましょ。



(5) 休み時間の過ごし方について（密集・密接を避けるために…）

- ① 会話をする際にも、間近での会話や発声は控え、一定程度距離を保つことを心がけましょう。
- ② お互いの体が接触するような遊びは行わないようにしましょう。
- ③ 当面の間は、昼休みの体育館使用はできません。グラウンドで活動する場合も、道具を共有する活動はできません。
- ④ 図書館の利用については、当面は朝の決められた時間にクラスごとの利用になります。但し、図書館で読書活動はできません。本を借りるための利用となります。昼休みの開館はしばらく待ってください。

(6) 清掃について（密集・密接を避けるために…）

- ① 換気のよい状況で、マスクを着用して行います。掃除後は、必ず手洗いを行いましょう。
- ② 密集を避けるため、人数を減らして取り組みます。短い時間できれいにできるように取り組みましょう。

(7) 授業について

〈全教科共通〉

「近距離で対面形式となるグループワーク」や「近距離で一斉に大きな声で話す活動」は控えるために、これまでとは少し違う授業スタイルとなり、教科ごとに工夫した取組になります。

〈取組内容を見直す教科〉

「★感染症対策を講じてもお感染のリスクが高い学習活動」については、感染予防を最優先に考え、時期を変更する等の対応を行います。

※例えば

- ★理科：「近距離での実験や観察」
- ★音楽：「近距離での合唱やリコーダー等を使った演奏」
- ★家庭：「調理実習や幼児や高齢者とのふれあい活動」
- ★保健体育：「密集する運動や組み合ったり接触したりする運動」

- ① 教科書や授業に必要な道具などの持ち物は、自分で忘れずに準備しましょう。友人との貸し借りは絶対にしないように！

(8) 抵抗力を高めるために心がけよう！

① 十分な睡眠 ② 適度な運動 ③ バランスのとれた食事



「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、**できるだけ2m（最低1m）** 空ける。
- 遊びにいくなら**屋内より屋外**を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、**症状がなくてもマスク**を着用
- 家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に**洗う（手指消毒薬の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに**手洗い・手指消毒**
- 咳エチケットの徹底
- こまめに換気
- 身体的距離の確保
- 「**3密**」の回避（**密集、密接、密閉**）
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- すれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務
- 時差通勤でゆったりと
- オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン
- 名刺交換はオンライン
- 対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成